

角 南 篤 教授

役 職：学長補佐・科学技術イノベーション政策プログラムディレクター代理

専門分野：科学・産業技術政策論、公共政策論

学 位：Ph.D. (コロンビア大学)

略 歴：1988年、ジョージタウン大学 School of Foreign Service 卒業（その間 1987年北京夏期語学コース終了、1988年韓国・延世大学国際教育コース終了）、1989年株式会社野村総合研究所政策研究部研究員、1992年コロンビア大学国際関係・行政大学院 Reader、1993年同大学国際関係学修士、1997年英サセックス大学科学政策研究所（SPRU）TAGS フェロー、1999年金沢大学非常勤講師、アーバン・インスティテュート（米ワシントンD.C.）非常勤コンサルタント、2000年東京大学先端科学技術研究センター協力研究員、2001年同客員研究員、コロンビア大学政治学博士号（Ph.D.）取得。2001年より独立行政法人経済産業研究所フェロー。2003年本学助教授、2007年より准教授及び科学技術政策プログラムディレクター。2011年内閣府本府参与（国家戦略、科学技術、宇宙政策担当）。2013年より科学技術イノベーション政策プログラムディレクター代理。2014年度より本学教授・学長補佐。

1. 業 績 (A)

(1) 雑誌論文 (共 著)

- * Atsushi Sunami, Tomoko Hamachi, and Shigeru Kitaba “Japan's Science and Technology Diplomacy,” *Science Diplomacy New Day or False Dawn?*, pp.243-258, World Scientific Publishing Co Pte Ltd, February 2015.
- * 角南篤「宇宙開発をめぐる世界の動きと我が国の宇宙外交への期待」『宇宙基本計画への期待』、2015年3月、179-189頁、一般社団法人 日本経済団体連合会。

(2) 学会発表

- * 角南篤、日本物理学会第70回年次大会「イノベーション・ナショナル・システム改革と若手研究者のキャリアパス」、早稲田大学、2015年3月21日

2. 助成金等による研究

- * 平成 26 年度 文部科学省 科学技術イノベーション政策における「政策のための科学」基盤的研究・人材育成拠点整備事業 SciREX センター プログラムマネージャー
- * 独立行政法人 科学技術振興機構 研究成果展開事業 センター・オブ・イノベーション (COI) プログラム 「COI プログラムの社会実装に向けて障壁となる規制・制度等についての調査分析」研究代表者
- * 奨学寄附金 三菱重工・東芝・KURION.Inc シンポジウム ダイバーシティと躍進するウーマンリーダーシップ 2014年9月30日 開催責任者

3. 教 育

(1) 講 義

- * Introduction to Science, Technology and Innovation (春学期)
- * 科学技術政策過程論 (春学期)
- * Analysis of Science and Technology Policy Process (春学期)

- * 科学技術イノベーション政策概論（秋学期）
- * Introduction to Science, Technology and Innovation Policy（秋学期）
- （2）演習
 - * 科学技術政策リサーチセミナー
- （3）論文指導
 - * 公共政策プログラム：博士課程2名（主指導1名、副指導1名）
 - * 科学技術・学術政策プログラム：博士課程3名（主指導2名・副指導1名）
 - * 科学技術イノベーション政策プログラム：博士課程3名（主指導3名）
- （4）その他
 - * ベトナム NISTPASS 短期研修 ワークショップ 講師
 - * “Abenomics’ 3rd Arrow and the Reform of Japan’s Innovation System”（2014年10月27日）
 - * タイ STI 研修 “Capacity Building Program For Reserchers of STI” 講師（2014年8月5-6日）

4. 管理・運営への関与

- （1）委員会
 - * 科学技術イノベーション政策プログラム・コミティー
 - * GRIPS フォーラム運営委員会
 - * GRIPS Global Governance Program Committee (G-cube)
 - * 役員会
 - * 研究教育評議会
 - * 企画懇談会
- （2）タスクフォース
 - * リーディング大学院タスクフォース
 - * プログラム改革推進本部
- （3）その他
 - * SciREX 拠点間連絡会
 - * アジアステーツマン交流事業担当
 - * 日韓議員交流プログラム
 - * NATO 議員交流プログラム
 - * GRIPS 中期目標検討ワーキンググループ
 - * NEC マネジメントパートナー株式会社 GRIPS-NEC Joint Work shop 研修指導（2014年6月21-22日）

5. 社会的貢献（A）

- （1）他大学・研究所等における活動
 - 非常勤講師
 - * 北京大学現代日本研究センター 日本側主任教授
 - * 国際連合大学 本部 客員教授
 - * 学校法人順正学園（吉備国際大学）非常勤講師
 - * 昭和音楽大学 特別講師 「芸術文化と社会」 「芸術運営論」90分（2014年12月9日）
 - * 成城大学 特別講師 「政策イノベーション特殊講義」（2014年12月17日）
 - * 長岡技術科学大学 博士学位論文審査会 委員（2014年2月18日）

- * 九州大学 韓国研究センター学術共同研究員
 - * 九州大学 韓国研究センター海峡カレッジ講義(2014年5月7日)
 - * 名古屋大学 招へい教員
 - * 中小企業大学校 中小企業支援担当者等研修上級研修「研究開発マネジメント」講師
(2015年2月5日)
委員会等
 - * 衆議院 本院調査局科学技術・イノベーション推進特別調査室 客員調査員
 - * 独立行政法人科学技術振興機構 中国総合研究交流センター シニアフェロー
 - * 宇宙航空研究開発機構 客員アドバイザー
 - * 岡山光量子科学研究所 評議委員会 評議員
- (2) 財団法人等における活動
- * 本田財団 業務執行理事
 - * 順正福社会 理事
 - * 創業支援推進機構(ETT) 理事
 - * 一般社団法人 日本宇宙フォーラム 顧問
 - * 一般社団法人 日本宇宙フォーラム 「宇宙開発利用の持続的発展のための宇宙状況認識に関する国際シンポジウム」実行委員会
- (3) 学会等における活動
- * 宇宙ガバナンス研究会
- (4) 審議会等における活動
- * 内閣官房 日本経済再生本部・産業競争力会議 民間議員リエゾン
 - * 内閣府 総合科学技術・イノベーション会議 基本計画専門調査会
 - * 内閣府 総合科学技術・イノベーション会議 評価専門調査会 研究開発法人部会
 - * 内閣府 総合科学技術・イノベーション会議 評価専門委員
 - * 内閣府 最先端研究開発支援プログラム(FIRST)の事後評価に係る外部評価委員会 委員
 - * 文部科学省 ヤングリーダーズプログラム推進協議会
 - * 文部科学省 国別の特性を踏まえた国際戦略に関する意見交換会
 - * 文部科学省 戦略的基礎研究の在り方に関する検討会委員 委員
 - * 文部科学省 科学技術・学術審議会 委員
 - * 文部科学省 科学技術・学術審議会 国際戦略委員会 臨時委員
 - * 文部科学省 科学技術・学術審議会 戦略的基礎研究部会 委員
 - * 文部科学省 競争的研究費改革に関する検討会
 - * 文部科学省 「地域イノベーション(戦略支援プログラム)中間評価に関する検討委員会」委員
 - * 文部科学省 宇宙探査検討会 委員
 - * 文部科学省 スーパーグローバルハイスクール企画評価会議 委員
 - * 文部科学省 学術研究の大型プロジェクトに関する作業部会 委員
 - * 総務省 情報通信審議会 専門委員
 - * 経済産業省 産業公害防止対策等調査事業「我が国の産業公害の克服に活用された技術に関する検討会」委員
 - * 国際協力機構 アセアン工学系高等教育ネットワークプロジェクト(フェーズ3)
 - * 国内支援委員会 委員

- * 国際協力機構 アセアン工学系高等教育ネットワークプロジェクト(フェーズ3)
産学連携促進諮問委員会 委員
 - * 国際協力機構 アセアン工学系高等教育ネットワークプロジェクト(フェーズ3)
運営指導調査 調査団員
 - * 独立行政法人科学技術振興機構 科学技術戦略推進費評価作業部会 委員
 - * 独立行政法人科学技術振興機構 COISREAM 構造化チーム委員
 - * 独立行政法人日本学術振興会 スーパーグローバル大学創成支援プログラム委員会
審査部会 委員
 - * 株式会社 国際社会経済研究所 平成 25 年度「インドにおける生体情報を活用した国民 ID を活用するための垂プロケーションプラットフォームの展開に関する調査研究」
に関する検討会 委員 (総務省委託調査)
- (5) その他
- * 岡山県 光量子科学研究所評価委員会 委員

6. 社会的貢献(B)

- (1) ジャーナリズムでの発言
活字メディア
- * インタビュー「宇宙開発:インド」格安」探査機 アジアで火星一番乗り」毎日新聞(2015年1月1日)
 - * インタビュー「くらしナビ・科学:科学技術と産業、政策融合 政府の達成度、角南篤・政策研究大学院大教授が評価」毎日新聞(2014年12月11日)
 - * インタビュー:President of Japan's RIKEN research labs resigns, Nature(2015年3月24日)
電波メディア
 - * NHK 視点論点「宇宙開発をめぐる世界の動き」(2014年10月28日)
- (2) 講演会, 座談会, 会議出席
- * 司会:国際交流基金「日系アメリカ人リーダーシップ・シンポジウム」(2015年3月9日)
 - * ファシリテーター:文部科学省「日 ASEAN 科学技術イノベーション協力ワークショップ」(2015年1月26日)
 - * モデレーター:国際交流基金「日米研究者交流プログラム」(2014年5月26日)
 - * 講演:オランダ文部科学大臣 Reception Party “Abenomics’ 3rd Arrow and the Reform of Japan’s Innovation System”(2014年6月24日)
 - * 講演:株式会社森本総合事務所 未来づくり研究会 名古屋(2014年6月6日)
 - * 講演:2014 I-CITI Taipei “Innovation policy in Japan: introduction of the center of innovation”(2014年9月4日)
 - * 講演:防衛省 防衛技術フォーラム「安全保障にかかる科学技術政策:フロンティアで競う研究開発」(11月12日)
 - * 講演:日本商工会議所 科学技術・知財専門委員会「科学技術イノベーション政策と成長戦略」(2014年6月10日)
 - * 講演:公益財団法人 若狭湾エネルギー研究センター 原子力グローバル人材育成セミナー “Japan’s Growth Strategy in the Globalized World”(2014年12月15日)
 - * 講演:衆議院調査局勉強会「アベノミクスと科学技術イノベーション政策の論点」(2014年12月19日)

- * 講演：AAAS-TWAS Course on Science and Diplomacy トリエステ「日本の科学技術外交」
(2014年6月12日)
- * モデレーター：科学技術振興機構 中国研究センター 日中大学フェアアンドフォーラム2014 (2014年9月10日)
- * パネリスト：Arctic Circle Country Session: Japan (2014年10月30日)
- * 講演：The Space Policy Institute “U.S-Japan Relation and Space Cooperation in the Asia Pacific Region”, (2015年2月13日)
- * パネリスト：Arctic Frontiers 2015, Armchair Discussion: Driver for Arctic Business Development (2015年1月20日)